

# 新聞・雑誌から見る現代日本

しんぶん ざっし み げん だい に ほん

## ◆ 第22回 ◆

だい かい

# NHKなくなっても「困らない」57%

こま

このコーナーでは、新聞・雑誌の記事を通して現代日本事情を紹介するとともに、日本語を教える先生方が、新聞・雑誌の記事などの生教材をどうやって教材化し、中・上級の日本語の授業にどう活用できるかを提案していきます。今回は公共放送局である「日本放送協会（NHK）」に関する記事を取り上げますが、実際の教室活動の流れにそって質問と記事を提示しました。

「読む前に」と<キーワード>の部分は、いきなり記事を読ませるのではなく、記事に関する背景知識を整理して、読む準備をさせることを目的にしています。「読む前に」の質問は、学習者が話題に関してどんな情報やイメージを持っているかを引き出したり、記事の内容を予測させたりすることで、記事を読む意欲を高めることを狙っています。「読んだ後で」の質問は、学習者に記事を読んで自分の頭の中に作り上げたイメージを表現させたり、記事への反応を他の学習者と交換させたりすることを目的にしています。

### 読む前に

日本国内はもちろん海外で日本語を勉強している人の中にも、NHK（エヌエッチケー）の番組を見たことがある人がいると思います。海外でも知名度の高い「おしん」「紅白歌合戦」「プロジェクトX」などもNHKが制作した番組です。NHKは、公共放送局としてラジオ（1925年放送開始）・テレビ（1953年放送開始）どちらにおいても、メディア（media, 情報媒体）の中核的な役割を長年担ってきました。採算にとらわれず何年もかけて取材した質の高い番組を提供する放送局として高い評価を得てきました。また、日本全国どこでも見られるという利点を生かして災害報道などでは高い信頼性を得てきました。しかし、今多くの人が「NHKがなくなっても困らない」と言っています。どうしてでしょう。

NHKは、基本的に視聴者が支払う受信料で経営

され、予算案が国会で審議されるという特殊な放送局ですが、番組の作り方や運営の仕方などで問題のあるできごとが近年頻発しました。そのため信頼を失い、受信料の不払いが70万件以上（全体の約20%）に達するという状況にあります。今回は、NHKをめぐる議論を通して、皆さんにとっても身近なテレビの役割について考えてみましょう。

### <キーワード>

公共放送、受信料、不払い、法的手段、  
民営化

質問1：あなたの国にもNHKのような公共の放送局がありますか。民間放送局との違いは何かですか。

質問2：あなたはどんなテレビ番組を見ますか。どのような番組があればいいと思いますか。

日本経済新聞（朝刊）2005年10月10日「クイックサーベイ NHKなくなっても「困らない」57%」

『日本語教育通信』2006年1月「新聞・雑誌から見る現代日本」

第22回に掲載している記事は、著作権の関係で掲載ができません。



読んだ後で

よ あと

質問3：次の①～⑤は、記事の中でどういう意味で使われているでしょうか。ア～キの中から適当なものを選んでください。

- ① 首をかしげる
- ② 存亡のふちに立たされる
- ③ 総花的
- ④ 不満が・・・爆発した
- ⑤ くすぶり始める

ア. 全てに対してきれいに美しく調和が取れていて良いこと  
 イ. 完全に解決していなかった問題点が再び問題として表面化しそうになっていること  
 ウ. 生き残るか滅亡するかの境目の状態にあること  
 エ. 窮屈に感じること  
 オ. それまで溜まっていた人々の感情が一気に出てくること  
 カ. 変だと思ったり、理解できないと感じる事  
 キ. 重点的ではなく全てに行き渡るように無難にそろえてあり特徴が無いこと

質問4：第4段落の「A」「B」の部分にはどんな文が入るでしょうか。記事のグラフを参考にして考えてください。

質問5：第5段落は次の4つの文で構成されています。この4つの文の記事の内容に合わせて正しい順序に並べ替えてください。

- ア. ここにこそ、視聴者離れの原因がありそうだ。
- イ. 加えて、インターネットや携帯電話など人々が時間と金を使うメディアが急増している。
- ウ. NHKの総合テレビの番組を一覧してみると、ニュースや教養番組のほか、芸能、スポーツなど様々なメニューが並んでいる。
- エ. テレビには今、地上波のほかにもBSやCS、ケーブルなど数え切れないほどのチャンネルがある。

質問6：この記事は内容的に大きく二つに分けることができます。前半と後半はそれぞれ何段落でしょうか。また前半と後半の内容を簡単にまとめてください。

質問7：【発展・話す練習】第7段落で、筆者は「災害報道や良質な教育・教養番組への需要は小さくないのだ。」と書いています。皆さんの国で公共放送を作るとしたら、どのような番組を新しく作りますか。グループに分かれて番組の対象者（年齢・職業など）、放送時間帯、放送内容、番組の名前などについて話し合って発表してください。

<解答例>

質問1：(省略) 質問2：(省略) 質問3：①カ ②ウ ③キ ④オ ⑤イ

質問4：A：番組がそれほど優れていない B：ほとんど(NHKを)見ていない

質問5：「ウ」→「ア」→「エ」→「イ」

質問6：前半「1・2・3段落：(例)NHKの不祥事以降受信料不払いが増えており、NHKは受信料不払い者に対して法的手段を考えていることを発表したのが、反発を受けている。なぜこのように不払い問題が増えているのかという問題提起。」後半「4・5・6・7段落：(例)他のメディアも急増しており、NHKの地位が低下しているのが原因ではないか。今後は視聴者の視点にたって再検討する必要がある。」

質問7：(省略)

今回取り上げたテーマや練習案についてのご意見をお待ちしています。また、今回の記事を使って授業をしたときの様子や結果などを編集部までお寄せください。このコーナーの担当：柴原智代、北村武士(日本語国際センター専任講師)